

可変容量 分路リアクトル

(可変容量ShR)



遅れ無効電力を333kvar
ステップで段階的に調整
することで、PV連系等
による6kV高圧配電線路の
電圧上昇を抑制します。

制御盤

リアクトル

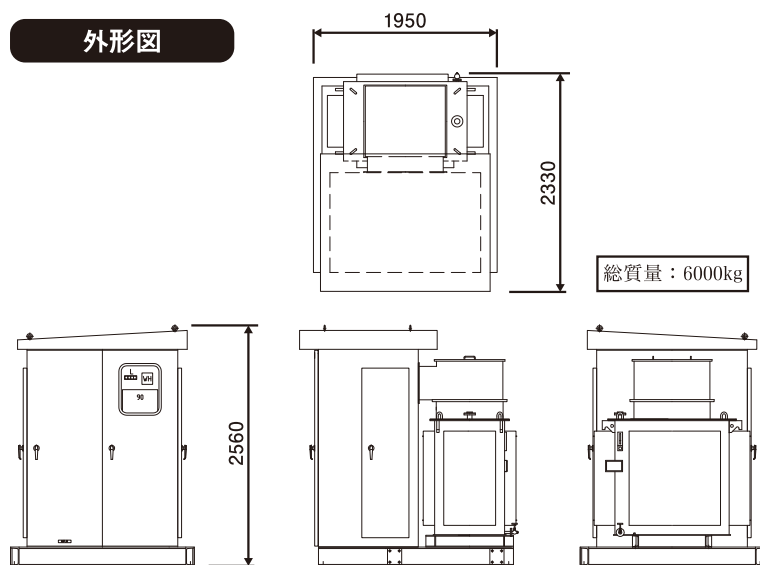
特長

- 目標電圧以下となるように自動で出力を調整
- 共通ベース化により全装輸送が可能
- 多回数の切換が可能 (各VMCは10万回切換可能)
- 各線間、三相平均を任意に選択して制御可能

仕様

定格電圧	3φ 6600V
定格周波数	50 / 60Hz
無効電力発生量	0～遅相 1000kvar (333kvarステップ) (その他容量も製作可能)
電圧制御方式	積分型電圧調整継電器 (90)
計測・制御電圧相	各線間、三相平均を選択可能

外形図



内部結線図

